

VOC測定結果報告書

<記入例> 様式1

令和〇年12月20日作成

工事名		〇〇〇〇新築工事		請負業者名			
<b>1. 工事の概要</b>							
建物の所在地		牛久市〇〇〇〇		延床面積 (工事範囲)		3,000㎡ (3,000㎡)	
建物の構造・階数		木造 平屋建		完成年月日		令和〇年12月28日	
<b>2. 採取場所の概要</b>							
部屋名称		〇〇〇〇室					
部屋の面積 (㎡)		100㎡					
開口部	向き・種類・気密性・サイズ・箇所	東・7㎡・A-3・1200*2000・1箇所					
	向き・種類・気密性・サイズ・箇所	西・7㎡・A-3・1200*2000・1箇所					
	向き・種類・気密性・サイズ・箇所	南・7㎡・A-3・1800*2000・2箇所					
	向き・種類・気密性・サイズ・箇所	北・木・なし・2000*2000・2箇所					
換気設備		局所換気扇					
内装仕上げ	床下地材	コンクリート					
	床仕上げ材用接着剤	なし					
	床仕上げ材	フローリング (F☆☆☆)					
	床仕上げ塗材	カチン塗装・〇〇系ワックス					
	壁断熱材・接着剤 (内断熱のみ記入)	F.P板・なし					
	壁下地材	LGS					
	壁仕上げ材用接着剤	なし					
	壁仕上げ材	珪藻板 (F☆☆☆)					
	壁塗料	WAP					
	天井断熱材・接着剤 (内断熱のみ記入)	発泡ウレタン・なし					
	天井下地材	LGS					
	天井仕上げ材用接着剤	化粧石膏ボード					
	天井仕上げ材	なし					
	天井塗料	なし					
	電気設備の主な見え掛かり工事内容	配電盤					
塗装の有無・種類	〇〇焼付塗装						
機械設備の主な見え掛かり工事内容	パネルヒーター・暖房管						
塗装の有無・種類	〇〇焼付塗装 (ヒーター)・WAP (暖房管)						
工事備品等の設置状況	造付け家具・放送設備						
測定状況	建築 (内装) 工事完了年月日	令和〇年11月20日					
	電気設備工事完了年月日	令和〇年11月25日					
	機械設備工事完了年月日	令和〇年11月25日					
	清掃完了年月日 (使用材料)	令和〇年11月30日					
	30分間換気状況	令和〇年12月15日 8:00~8:30					
	5時間閉鎖状況	令和〇年12月15日 8:30~13:30					
	測定状況	令和〇年12月15日 13:30~ 16日 13:30					
	測定時の換気設備の使用状況	なし					
測定時の室温 (°C)/湿度 (%)	15°C/45%						
測定時の天候	晴れのち曇り						
<b>3. 残留濃度 (分析機関の分析結果報告書を添付)</b>							
検査項目	指針値	分析結果 (ppm)		分析結果 (ppm)		分析結果 (ppm)	
ホルムアルデヒド	0.08	0.01	○				
トルエン	0.07	0.02	○				
キシレン	0.20	0.05	○				
エチルベンゼン	0.88	0.35	○				
スチレン	0.05	0.01	○				
<b>4. 採取方法</b>				<b>5. 分析方法</b>		<b>6. 分析機関</b>	
測定バッチF	24時間			F=溶媒抽出法及び高速液体クロマトグラフィー		〇〇会社	
測定バッチV	24時間			V=溶媒抽出法及びガスクロマトグラフィー		〇〇会社	
<b>7. 採取前の管理状況</b>	現場稼働日：内装工事に着手してから、昼間は、雨天時を除き全室窓を全面開放した。夜間は、全室局所換気扇を作動し、窓は閉鎖した。(測定日まで30日間) 現場休業日：内装工事に着手してから、昼間・夜間とも、全室局所換気扇を作動し、窓は閉鎖した。(測定日まで12日間)						

※測定位置図、分析機関からの分析結果及び測定状況写真を添付すること。(指定機関及び推奨機関以外での分析の場合は、別途定めている書類も添付すること。)

※内装仕上げの欄はJIS又はJASの「F」の規格品の場合は、材名の後に( )書きでF☆☆☆又はF☆☆☆☆と記入すること。